

2018年春学期の全時間訓練のための
メッセージアウトライン

主題：
キリストのからだとしての召会を建造するために、
キリストの豊富を享受する

メッセージ 14

キリストを、わたしたちのためにご自身を捨て、わたしたちの中に生きています方として享受し、また神の全き福音の包括的な祝福の総合計として享受する

聖書：ガラテヤ2:20. 3:14

- I. ガラテヤ人への手紙が啓示しているのは、神の大いなる喜びにしたがった彼のご計画とは、キリストご自身をわたしたちの中へと造り込むことであるということです。ガラテヤ人への手紙によれば、最も邪悪な事は、人々をキリストからそらすことです——ガラテヤ1:4-17. 2:4, 20. 4:19. エレミヤ2:13. 参照、イザヤ57:20. ハバクク1:1.
- II. キリストは、信者たちのためにご自身を捨て、彼らの中に生きています方です——ガラテヤ2:20：
 - A. もし、わたしたちがすでにキリストと共に十字架につけられたことと、生きていますのはもはやわたしたちではなく、キリストがわたしたちの中に生きていますことを見るなら、またもしわたしたちがこの事実のゆえに主を賛美するなら、彼はわたしたちの中でさらに立場を得て、わたしたちを通して表現されるでしょう。
 - B. 第2章20節の「もはや」は、交換された命を示しているのではなく、キリストが入って来て、わたしたちが出て行く命を示しています。なぜなら、この節の後半で、パウロは「わたしは生きる」と言っているからです。
 - C. 再生された人々として、わたしたちは、パウロが「もはやわたしではありません」と言う、十字架につけられた（ローマ6:6）古い「わたし」と、パウロが「わたしは生きる」と言う新しい「わたし」の両方を持っています。
 - D. 古い、終結させられた「わたし」に神性はありませんでした。新しい「わたし」にはそれに加えられた命としての神を持っています。新しい「わたし」が存在するようになったのは、古い「わたし」が復活させられて、神がそれに加えられた時です。
 - E. 一方で、パウロは終結させられましたが、他方で、復活させられたパウロ、彼の命としての神をもって再生された人は依然として生きました。
 - F. さらに、パウロは「もはやわたしではありません」と言いますが、彼はまた「キリストがわたしの中に生きておられるのです」と言います。なぜなら、生きていますのはキリストでしたが、キリストがパウロの中で生きていたからです。両者（キリストとパウロ）は一つの命と一つの生活を持っていました。
 - G. 一方で、野生のオリーブの木の枝であるわたしたち異邦人は、野生のオリーブの木（隴

落したアダム) から切り離されました。他方で、わたしたちは栽培されたオリーブの木(復活させられたキリスト)へと接がれました——11:17, 24:

1. わたしたちはキリストへと接がれたので、彼との有機的な結合を持っており、彼の経験はわたしたちの歴史となりました。
2. 十字架上でのキリストのすべてを含む死のすべてを含む切ることによって、わたしたちは神以外のすべてのものに対して死んでいます。
3. 彼が十字架上で死んだとき、わたしたちは彼の中で死にました。彼が十字架につけられたとき、わたしたちは野生のオリーブの木から切り離されました。すなわち、自己、肉、この世、宗教、規定を伴う律法から切り離されました——ガラテヤ2:19。
4. さらに、わたしたちはキリストへと接がれたので、彼の復活はわたしたちの歴史となりました。ですから、わたしたちはキリストと共に十字架につけられ、葬られ、復活させられたと力強く宣言することができるのです——ローマ6:3-4. エペソ2:6。
5. キリストにある信仰によって、わたしたちはそのような有機的な結合の中へと入ります:
 - a. 信者たちの信仰は、実際には彼ら自身の信仰ではなく、キリストが彼らの中へと入って、彼らの信仰になることです——ローマ1:12. 3:22とフットノート1. ガラテヤ2:16とフットノート1。
 - b. わたしたちがキリストの中へと信じることは、彼の魅力に対する反応として彼を高く評価することです——2:20後半. II コリント5:14-15. ローマ10:17. ヘブル12:1-2前半. 参照、使徒14:27。
 - c. 信仰は言葉を聞くことから来ます。わたしたちは書かれた言葉(聖書)の中の生ける言(キリスト)に来るとき、彼はわたしたちに適用された信仰の言葉(その霊)となります——ローマ10:8, 17. ガラテヤ3:2. ヨハネ5:39-40. 参照、ヘブル3:12。
 - d. 人がキリストを聞き、彼を知り、彼を評価し、彼を大切にするとき、彼は人の中に信仰が生まれ、人の中でその信仰となり、人が彼を信じることができるようになります——12:2. ローマ10:17. ガラテヤ3:2, 5. 5:6。
 - e. 信仰とは、神があることを信じることです。彼はあらゆるものにおいて唯一無二の、比類なき方でなければなりませんし、わたしたちはあらゆるものにおいて無でなければなりません——ヘブル11:1, 5-6。
 - f. わたしたち信者は信仰によって生き、わたしたちの信仰の霊を活用することによって、キリストを信仰として他の人たちの中に注入して、彼らに信仰を注入します (II コリント4:13. ローマ10:14-17)。それは、彼らが神の定められた御旨のために、以下のようなキリストとの有機的な関係の中へともたらされるためです:
 - (1) キリストは栽培されたオリーブの木、またぶどうの木であり、わたしたちは彼の枝々です——11:17, 24. ヨハネ15:1-8。
 - (2) キリストはかしらであり、わたしたちは彼の肢体です——I コリント12:12,

27。

(3) キリストは命の息、命の水、命のパンであり、わたしたちは彼を呼吸する者、飲む者、食べる者です——ヨハネ20:22. 4:10, 14. 7:37-39前半. 6:35, 51-63, 68。

(4) キリストは花婿であり、わたしたちは花嫁です——3:29-30. IIコリント11:2-3。

g. 信仰とは、わたしたちの存在に適用された主観的な神です。こういうわけで、神に不可能はないように、信仰にも不可能はありません——マタイ17:20. 19:26。

h. 圧力に屈しない、無限の信仰の大きな力は、幾千もの人たちを動機づけて、主のために苦しみを受け、命を危険にさらし、勝利の遣わされた者、殉教者とならせて、神の永遠のエコノミーの福音を地の果てまでも広めるようにさせます——ルカ18:8. ローマ16:3-4. 使徒20:24. Iテモテ1:4, 11-12. マタイ24:14。

III. アブラハムの子孫としてのキリストは、地のすべての家族に対する祝福のためです。最後のアダムとしてのアブラハムの唯一の子孫は命を与える霊と成りました——創12:2-3, 7. 17:7-8. ガラテヤ3:14, 16, 29. Iコリント15:45後半. ヨハネ12:24:

A. 命を与える霊としての復活したキリストは、わたしたちの中へと分与された、アブラハムの変貌した子孫、アブラハムの子孫であり、わたしたちをアブラハムの子たち、アブラハムの団体の子孫、アブラハムの祝福としての究極的に完成された霊を受け、受け継ぐことのできる者たちとならせます——ガラテヤ3:7, 14. 4:28:

1. 神がアブラハムに約束した祝福の物質的な面は、良き地でした (創12:7. 13:15. 17:8)。それは、すべてを含む、命を与える霊である、すべてを含むキリストの予表です (Iコリント15:45後半. IIコリント3:17)。

2. 命を与える霊であるキリストは、アブラハムの祝福 (ガラテヤ3:14)、アブラハムの子孫とアブラハムに約束された良き地の両方の実際です。今日のわたしたちの祝福は神ご自身であり、彼はキリストの中に具体化されており、その霊として実際化されており、わたしたちの中へと分与されて、わたしたちの享受となります。

B. わたしたちは命を与える霊であるキリストを絶えず受けることができますが、それは、彼がアブラハムの子孫としてわたしたちの中で成長し、またわたしたちが信仰を聞くことによって、アブラハムに約束された良き地としての彼を享受するためです——2, 5節. IIコリント4:13:

1. その霊を受けるために、わたしたちはその霊が諸召会に言われることを聞く耳を持つ必要があります (啓2:7. 参照、ヘブル5:11-14)。その霊がどれだけわたしたちの内側の各部分の中へと分与されることができるかどうかは、わたしたちがどれだけ聞くかによります (マルコ4:23-25. マタイ13:14-16. 5:3, 8. ルカ10:38-42)。

2. わたしたちはキリストを極みまで愛し、彼をわたしたちの絶対的な献身として取り、彼の神聖な導き、彼の新鮮なメッセージを聞く耳を開く道を彼に与えること

によって、奴隷・救い主としてのキリストと一になる必要があります。それは、神聖な霊をわたしたちの中へと分与して、わたしたちが霊の中で、御子の福音において神に仕えるためです——出21:1-6. イザヤ50:4-5. ピリピ3:3. ヨハネ6:63. IIコリント3:6. ローマ1:9。

IV. ガラテヤ人への手紙は、すべてを含む、命を与える霊（すなわち、神の全き福音の包括的な祝福の総合計）であるすべてを含むキリストを受け、経験し、享受する道を啓示しています——ガラテヤ3:14：

- A. すべてを含む、命を与える霊であるすべてを含むキリストを受け、経験し、享受する道は、神がキリストをわたしたちの中に啓示することによります。わたしたちは自分たちが見たキリストにしたがってクリスチャン生活を生きます——1:16前半、エペソ1:17. 創13:14-18。
- B. すべてを含む、命を与える霊であるすべてを含むキリストを受け、経験し、享受する道は、わたしたちが信仰を聞くことを通してキリストを受けることによります——ガラテヤ3:2。
- C. すべてを含む、命を与える霊であるすべてを含むキリストを受け、経験し、享受する道は、霊によって生まれることと、神の御子の霊をわたしたちの心の中に与えられることによります——4:29後半, 6。
- D. すべてを含む、命を与える霊であるすべてを含むキリストを受け、経験し、享受する道は、わたしたちをキリストの中へと入れるバプテスマを通してキリストを着ることによります——3:27。
- E. すべてを含む、命を与える霊であるすべてを含むキリストを受け、経験し、享受する道は、彼の死において彼と一体化することによります。それは、生きているのはもはやわたしたちではなく、キリストがわたしたちの中に生きるためであり、わたしたちが今、肉体の中で生きているその命をキリストの信仰の中で生きるためです——2:20：
 - 1. キリストと一体化されるとは、彼と一つ霊になり、彼と一つの実体にさえることを意味します——Iコリント15:45後半. 6:17. ピリピ1:20-21前半。
 - 2. わたしたちがキリストの死において彼と一体化されるのは、生きているのはもはやわたしたちではなく、キリストがわたしたちの中に生きるためです——ローマ6:3-4. ガラテヤ2:20。
- F. すべてを含む、命を与える霊であるすべてを含むキリストを受け、経験し、享受する道は、その霊によって生き、歩くことによります——5:16, 25。
- G. すべてを含む、命を与える霊であるすべてを含むキリストを受け、経験し、享受する道は、産みの苦しみを通して、キリストをわたしたちの内に形づくっていただくことによります——4:19：
 - 1. キリストがわたしたちの中に形づくられることは、わたしたちが造り変えられることにかかっています。わたしたちが造り変えられ、彼がわたしたちの中に形づくられることは、彼のかたちと同形化されることができるようになります——IIコリント3:18. ローマ8:29。
 - 2. キリストをわたしたちの中に形づくっていただくことは、わたしたちの魂の三部

分（わたしたちの思い、感情、意志）を新しくしていただくことです——12:2.

Ⅱ コリント4:16。

- H. すべてを含む、命を与える霊であるすべてを含むキリストを受け、経験し、享受する道は、その霊の願いと目標を目的として、その霊へとまかすことによります——ガラテヤ6:7-8。
- I. すべてを含む、命を与える霊であるすべてを含むキリストを受け、経験し、享受する道は、キリストの十字架を誇ることと新創造を生きることによります——14-15節。
- J. すべてを含む、命を与える霊であるすべてを含むキリストを受け、経験し、享受する道は、主イエス・キリストの恵みがわたしたちの霊と共にあることによります——17-18節。

© 2018 *Living Stream Ministry*